

2022-23年度RIテーマ
IMAGINE ROTARY
イマジン ローターリー



RI会長
ジェニファー・ジョーンズ

TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

会長	板場 英行	会計	土伏 英晴	直前会長	福本 博之
会長エレクト	宮本 和彦	副会計	野田 眞治	管理運営	久藤 孝仁
幹事	木村 安伸	S A A	宇都宮勝博	会員組織	堀越 賢二
副幹事	中川 康子	副S A A	三好 静子	奉仕	吉本きよ子

事務局／〒725-0021竹原市竹原町3591
TEL／0846-22-7570 FAX／0846-22-7651
E-mail／rc-take@estate.ocn.ne.jp
http://www.takehara-rc.com

例会日／毎週木曜日12:30~13:30
例会場／大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 4月20日

次週のプログラム 5月11日

花見例会（オープン例会）

誕生祝・各会員各記念日祝
誕生月該当者会員卓話

【2023年 4月 6日 第2766回例会記録】
【2023年 4月 9日 第2767回例会記録】

4月6日第2766回例会記録

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング：奉仕の理想
- 4つのテスト（吉本きよ子会員）
- 会員数：13名 免除者：0名
- 出席者：11名 欠席者：2名
- メイク：0名 出席率：84.62%

記念日代表者謝辞

4月 久藤孝仁会員



幹事報告

【幹事 木村 安伸】

- ・4月ロータリーレート1\$133円
 - ・第20回賀茂川清掃班長会議ご案内
 - ・第3回つなぐ！わんぱく相撲竹原場所広島県大会協賛のお願い
 - ・第68回郷賢祠例大祭執行について 4/22
 - ・2023-24年度地区研修・協議会のご案内
 - ・GEを囲む会次年度会長幹事会ご案内
- 《お知らせ》
- ・4/9G9IMの為、4/13は振替休会
 - ・例会終了後、定例理事会開催



会長の時間



【会長 板場 英行】

会員の皆さん今日は。陽春の4月となりました。桜の花も昨日の雨で散ってしまいましたが、会員各位花見を楽しまれたことと思います。4月第1例会、ロータリー情報です。皆さんの手元に、「ロータリー

の友4月号」、「ガバナー月信Vol.10」が届いています。4月は従来「母子の健康月間」ですが、2021年7月からRIの重点分野に「環境」が加わり、「環境月間」ともいわれます。ただ、ロータリーの友4月号には「環境月間」に関する記事でなく、ウクライナレポート「戦時下の日常」が特集されています。昨日のTV番組でロシアに不法に連れ去られたウクライナの子供が取り上げられていました。連れ去りを正当化するロシア政府と新ロシア派の校長、そして必死に我が子を探す父親をクローズアップした報道でした。改めて戦争に関わる様々な生活と人道問題に関心を持つ必要性を痛感しました。また、裏目次からの最初には、外務省医務官が経験した海外の医療事情と題したスピーチ原稿が掲載されています。海外、特にアフリカ各国やキューバ、ブルガリア、ベトナムでの医療状況、生々しい活動実態が紹介されています。記事の大項目3つ「アフリカで働く医師募集、外務省に即、応募」、「医師が多いのに医師不足」、「新型コロナが収束して海外に行く際には海外医療保険」をキーとして読んで頂きたい。ニュース報道から、「東日本大震災直前と同じカズハゴンドウか…千葉県海岸でイルカ大量打ち上げ」の見出し記事が載っていました。4月3日千葉県の海岸にイルカ約30頭が打ち上げられました。東日本大震災発災の1週間前2011年3月4日に今回と同じ「カズハゴンドウイルカ」50頭が茨城県鹿嶋市の海岸に打ち上げられており、12年前の出来事を彷彿させる自然災害の予感？が懸念されました。イルカやクジラ、イワシなど海洋の生き物は、海底に流れる地殻変動に敏感であることで知られています。電流、電磁気の異変をキャッチする能力は人間より2桁以上高いとみられています。因果関係は科学的に証明されていませんが不気味な現象です。特に、3月から宮城県沖（震度4）、青森県東方沖（震度4）をはじめ、東北から関東地方で有感地震が続発しており要注意です。幸い本日のニュースでは、打ち上げられたイルカは肺炎による体力低下であることが報道され一安心です。

日本植物学の父、高知県出身の牧野富太郎を主人公としてその生涯をフィクション的に描くNHK連続テレビドラマ「らんまん」が3日から始まりました。

高知県佐川町を中心としたロケであり、初回の平均世帯視聴率は全国で16.1%、高知県で25.6%と報じられました。高知では初めての朝ドラです。9月までの半年間、「マッサン」以来久しぶりに朝ドラを楽しめます。牧野富太郎（ドラマでは槇野万太郎）の生涯とともに土佐弁にも注目してください。高知県出身の俳優広末涼子、島崎和歌子さんが登場し本場の土佐弁を披露されます。以上、本日の会長の時間は、ロータリー情報の提供に加え、ニュース報道と朝ドラに関する内容でした。

誕生日該当者会員卓話



会員 大森 寛

先ほどは私と家内の誕生日を祝っていただきました。ありがとうございます。家内はちょうど今日4月6日が誕生日です。本人はおそらく忘れていると思います。

頂いたお花を渡したいと思います。ありがとうございます。お礼を申し上げます。

人気のブランドでルイ・ヴィトンがありますが、50年前、イズミが出来た頃の時代、財布からお金を出すときにはヴィトンの財布で払う方を見たことはございません。今はどこのスーパーへ行っても数人に一人と、確実にヴィトンの財布です。50年たつと日本国は豊かになったのでしょうか、ご婦人方は豊かになっています。私の家内も持っています。因みにヴィトンのネクタイをお持ちの方はいらっしゃいますか。私も持っていません。いかにご婦人の力が強いかが解ります。

次に、私とロータリーのことでお話しさせていただきます。今から50年以上前の話です。お茶の裏千家淡交会竹原支部があり私は青年部に所属していました。当時は右肩上がりで経済が発展している時代でお茶を習う方が多くございました。私もお茶人の一人でございました。当時、裏千家淡交会の竹原支部が中国地区大会のホストをしたんですね。52年前、私が35歳の時です。当然、家元が来られます。家元の千宗室さんが、竹原に来るので竹原ロータリークラブの例会に出席したいということでした。当時、当クラブ会員の坂本陸雄さんは、戦前、軍隊で千宗室さんの当番兵をしていたというのが坂本さんの自慢でした。坂本さんが尽力されたのではないかと思います。よく覚えています。6月の第一日曜日に茶会の大会をしました。その日に例会に出席されたいということで、当時、竹原ロータリークラブは商工会議所に事務委託をして毎週商工会議所から事務の方が来ていました。例会は木曜日の12時30分からです。お茶

会は市民会館で行われ、お呈茶と講演をされ後、15時に大広苑のこの会場に千宗室さんを私がお案内しました。6月第一日曜日の15時からの例会ということは、例会日と時間を変更されて千宗室さんをお迎えされたのだと思います。毎回例会で本日のビジター・ゲストはありませんと言われていますが、今までで一番知名度のある方がおみえになったのではないかと思います。千宗室さんを入口までご案内して皆さんがスタンドアップでお迎えになっていたことをよく覚えています。それが私の35歳の時で、ロータリーとの不思議なご縁を頂いた思い出です。

40歳になって、12月31日に竹原青年会議所を卒業しました。翌月の1月3日に竹原ロータリークラブへ入会しました。ちょうど新年互礼会で御馳走を頂きました。それから42歳の時に安芸津の本庄幸雄会員からSAAを任されました。自分の思うようにやれと言われましたので、SAAになってからは自分の思うようにやらせて頂きました。当時、例会ではひな壇に会長・幹事・副会長・SAAが並んでいましたが、会長・幹事・副会長・直前会長をひな壇に並べて、SAAの席を一番後ろに席を設けました。また当時は各テーブルに灰皿があり、良き時代でした。そこで禁煙例会を黙ってしました。長老から文句はなかったのですが陰ではものすごく文句があったようです。タバコを吸わない方からは拍手喝采でした。そういうこともありました。

次に、お別れ例会を登録料無料で行いましたら、皆さんに大変喜ばれました。SAAの予算を全て使い切りましたので次年度の予算が帳面上はあるが現金がない状態になってしまったということもありました。終わりに自慢ですが、上杉一秋会員が選考委員長で次年度幹事だぞと言われました。理事会議題の資料の用紙が当時はありませんでした。青年会議所時代の知人が呉RCにいましたので、その方に教えていただき、理事会議題の資料を作成しました。私の幹事の時代からその資料は今も引き継がれており有難いと思っています。拙い話をさせて頂きましたがご清聴いただき有難うございました。

4月9日第2767回例会記録
グループ9 IMテーマ「IMAGINE 健康寿命」
於：尾道国際ホテル

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング：奉仕の理想
- 会員数：13名 免除者：0名
- 出席者：5名 欠席者：5名
- メイク：3名 出席率：61.54%

来賓： ガバナー 石川 良興様（徳山RC）
パストガバナー 吉原 久司様（尾道RC）
次年度G9ガバナー補佐 田坂 潤様（三原RC）

登録：広島空港RC 7名・因島RC 13名
三原RC 25名・尾道東RC 48名
竹原RC 5名・尾道RC 80名

基調講演
「人生100年時代に向けて健康寿命を延ばそう」
講師：厚生労働省大臣官房生活衛生食品安全審議官
佐々木 昌弘様

講演
「人生100年時代を支える200年品質のカラダづくり」
講師：（株）タシマ創健
代表取締役 武田 幹生様（尾道RC会員）

